

さくらUTOPIAゲートウェイ  
債権管理

受講者情報の管理強化と  
受講料の現金回収を廃止した事例

- サービス** さくらUTOPIAゲートウェイ 債権管理
- 顧客概要** 専門学校Q社さま
- 導入目的** 個人情報の安全管理、現金取扱リスクの回避



導入背景

事務員2名がパソコン表計算ソフトで受講者・受講料管理を行っているが、個人情報のデータ管理に不安があり、作業も属人的なので、受講料管理システムを構築したい。  
また、現金での受講料受付は現金取扱リスクや煩雑さがあるため、コンビニ・銀行振込に切り替え、受講者の利便性も向上させたい。

案件概要

受講料管理システムで受講者・受講料管理を行い、さくらUTOPIAゲートウェイ 債権管理で受講料の請求と入金消込、受講料返金の総合振込データを作成する。  
回収手段：①口座振替、②コンビニ払込、③銀行振込（仮想口座）  
返金処理：銀行宛の総合振込データ作成

導入効果

◎ 受講料管理システムの構築

1. 個人情報（データ）をさくらケーシーエスのデータセンターで管理することによる安全性が向上。
2. 登録オペレーションが統一・マニュアル化され、操作性も向上。
3. 返金データ（キャンセル時）の自動作成による効率化。

◎ コンビニ払込と銀行振込（仮想口座）取扱開始

1. 事務員による現金受付の廃止により、現金取扱リスクを回避。
2. 受講料払込手段が拡大し、受講者の利便性が向上。 ※会計システムとの連携は今後検討

概要図

